



▲北野天満宮の白梅 桑名支部 近藤 実郎

CONTENTS

2	新年ご挨拶	11	JR東海トピックス
	謹賀新年	14	東海鉄道OB会 会員懇親会情報
	東海鉄道OB会 会長 吉川 直利	15	お元気ですか?
	新年を迎えるにあたり	16	早朝に頭がんを見つけるためには?
	東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 金子 憲	17	読者のひろば
4	法人会員新年挨拶	18	尺ハグループ「天竜竹の会」の活動状況
6	地本・支部だより	19	飯田支部 林 二一
	●本部		さわやかハイキング500万人達成記念に参加して
	平成30年度 秋の叙勳受章		津支部 関山 嘉久
	日本鉄道OB会連合会が全国大会開催		設職ページ
7	●名古屋地方本部		15年目の独居老人
	「愛知DC」武蔵線に観光列車が走る		藤枝支部 植山 泰弘
	航空宇宙博物館と紅葉の寂光院を訪ねて		静岡茶発祥の地 足久保「奥長島」を訪ねて
	秋の日帰り旅行		静岡支部 佐野 恵之助
	名古屋地区7支部合同で秋の名所・旧跡を散策		インストラクター
9	●静岡地方本部		音楽と共に
	十ヶ丘温泉で納涼会開催		名古屋東支部 高山 助次
	秋の悲観会と駅の美化活動		我が支部の説り
10	●東海東京地方本部		四日市には港がある!
	まつりのふるさと秩父路と小江戸川越を巡る旅を賛催		四日市支部 桑内 武
	●東海大阪地方本部		文芸
	「秋のレクリエーション」を開催		編集後記

謹賀新年



東海鉄道OB会 会長
吉川 直利

元気で楽しく集まろう

明けましておめでとうございます。ご家族の皆様共々お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、連日の猛暑に、地震に、西日本豪雨もあり、大型台風も21号、24号が各地に大きな被害をもたらしました。被災されました会員の方々にはお見舞い申し上げます。

本年は、災害のない毎やかな1年でありますよう願っています。JR東海は、安全・安定輸送の確保を最優先に堅実な経営を展開されており、東海道新幹線は「のぞみ10本ダイヤ」によりさらに多くのお客様にご利用され、輸送量も年々増加しておられます。

これも地震対策や大規模改修工事を着実に遂行され、また在来線についての堅調な輸送も、集中豪雨により高山線が寸断されしていましたが、早期の復旧工事やその他の災害対策など地域に密着した施策に取り組まれた結果だと思います。

中央新幹線についても、南アルプスのトンネルや品川駅、名古屋駅付近のリニア工事も着実に推進されており、我々OBにとっても心強い気持ちであります。リニア関連工事が、更に加速され、1日も早く実現されるよう期待しています。

関連事業についても、JRセントラルタワーズとJRゲートタワーなど、ショッピングやグルメに多くのお客様にご利用され、

大いに盛わっています。今後、JR東海が更なる発展をされますよう期待しております。

鉄道OB会の今後を想定しますと、会員の減少に歯止めがかからず、解散せざるを得ない支部もありますが、創意工夫しながら活発に活動している支部も多くあります。

鉄道OB会は、渡職後の社会参加に繋がるものであり、会員の健康づくりの支えにもなり自分自身にとっても「よし」、支部の旅行などでJR東海を利用することにより増収盈益も「よし」、無人駅の清掃活動やさわやかウォーキングの協力など地域への貢献も「よし」となり三拍子揃った会だと思います。

鉄道OB会の活動を盛り上げて行くことが、JR東海、グループ会社、あるいは地域などに大きく貢献することに繋がり、我々の健康にも資するということになると思います。

鉄道OB会の各地方本部や各支部におかれましては、会員の皆様が、楽しく集う場づくりを企画していただき、支部間交流を積極的に推進し、継続的な活動が展開されることをお願いします。

今年1年が、会員の皆様にとって良い年でありますように心から祈念申し上げます。

新年を迎えるにあたり



東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長

金子 優

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。OB会の皆様におかれましては、日頃より、当社に対する幅広いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、振り返りますと、昨年は、多くの自然災害に見舞われ、特に高山本線は「平成30年7月豪雨」により大きな被害を受けましたが、絶力をあげて復旧作業を進め、11月には全線で運転を再開しました。輸送面では大きな事故もなく、安全な列車運行を提供するとともに、各事業においても着実に施策を遂行し、将来に向けた基礎づくりを進めました。

鉄道事業においては、安全・安定輸送の確保を最優先に、東海道新幹線の脱線・逸脱防止対策をはじめとする地震対策や大規模改修工事、在来線における災害対策等を進めました。また、6月に発生した「のぞみ265号」の事件を契機に、不測の事態等の異常時に対応すべく訓練等を実施しました。

輸送サービスの面では、「のぞみ10本ダイヤ」を活用した弾力的な列車設定やN700A(3次車)の投入等を実施したことにより、在来線では、金山駅におけるホーム可動柵の設置に向けた取組みなどを進みました。

営業面では、「エクスプレス予約」とび「スマートEX」のご利用促進に取り組むとともに、駅や車内の無料Wi-Fiサービスや英語案内の充実を図りました。また、愛知デスティネーションキャンペーン(以下、DC)などに合わせた販売促進施策に取り組みました。

これらの取組みの結果、昨年は、ビジネス、観光とともに多くのお客様にご利用頂き、11月末までの東海道新幹線の断面輸送量は前年103%で堅調に推移しております。

中央新幹線については、南アルプストンネル等山岳トンネルの掘削や、品川駅、名古屋駅、都市部非常口の工事等、沿線各地で着実に工事を進めたほか、中央新幹線品川・名古屋理工事実施計画(その2)と大深度地下の使用について国土交通大臣

より認可を受けました。

迎えた平成31年は、6月のG20サミットや9月から始まるラグビーワールドカップなど、当社沿線で大きなイベントが開催されますので、一層の緊張感をもって、安全・安定輸送の確保に努めます。引き続き地震対策をはじめとする災害対策、東海道新幹線の大規模改修工事などを進めるほか、輸送サービスの充実に向けて、お客様に提供する運行情報の充実やハイブリッド方式による在来線の次期特急車両の試験走行車の新製等に取り組みます。さらに、東海道新幹線の一段の飛躍に向けて、N700S確認試験車による長期耐久試験を進めるとともに、来年度末に予定している全列車の最高速度285km/h運転化に向けて、利便性、安全性を更に高めるダイヤの検討を行います。営業面では、ネット予約・チケットレス乗車サービスの一層のご利用拡大に取り組むほか、4月から開催する静岡DCでは、地元と連携して静岡の魅力をPRしてまいります。

中央新幹線については、引き続き、「工事の安全」「環境の保全」「地域との連携」を重視して、用地取得や工事契約の締結、さらには沿線各地の工事を着実に進めます。

高速鉄道システムの海外展開の取組みについては、引き続き、テキサスプロジェクトの技術支援等を着実に進めます。

鉄道以外の事業については、引き続き、JRセントラルタワーとJRゲートタワーを一体的に運営するとともに、当社所有地の有効活用や駅ビルのリニューアル等を実施し、収益基盤の強化を図ります。

今後とも、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という経営理念のもと、安全・安定輸送の確保を最優先に事業運営を行ってまいります。

本年も、東海道OB会の皆様のご健勝・ご活躍をお祈りするとともに、皆さまのご期待に応えられるよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます

東京ステーション開発株 代表取締役社長 谷 津 剛 也	新横浜ステーション開発株 代表取締役社長 藤 川 神	ジェイアール東海静岡開発株 代表取締役社長 宇 田 川 享
静岡ターミナル開発株 代表取締役社長 長 谷 川 泰	浜松ターミナル開発株 代表取締役社長 岡 部 正 幸	豊橋ステーションビル株 代表取締役社長 伊 藤 裕 次
ジェイアールセントラルビル株 代表取締役社長 坪 内 良 人	名古屋ステーション開発株 代表取締役社長 坂 田 一 広	ジェイアール東海関西開発株 代表取締役社長 吉 川 直 利
ジェイアール東海不動産株 代表取締役社長 馬 場 誠	株ジェイアール東海パッセンジャーズ 代表取締役社長 河 原 崎 宏 之	ジェイアール東海商事株 代表取締役社長 福 葉 秀 夫
株ジェイアール東海高島屋 代表取締役社長 山 田 正 男	東 海 キ ョ ス ク 株 代表取締役社長 田 中 君 明	ジェイアール東海フードサービス株 代表取締役社長 小 山 健
株ジェイアール東海ホテルズ 代表取締役社長 宮 澤 勝 己	株ジェイアール東海ツアーズ 代表取締役社長 佐 藤 一 戯	株ジェイアール東海エージェンシー 代表取締役社長 阿 久 津 光 志
株 ウ エ ツ ジ 代表取締役社長 江 尻 良	ファーストエアートランスポーツ株 代表取締役社長 桐 村 拓 男	ジェイアール東海バス株 代表取締役社長 畠 田 整 吾
株 東 海 交 通 事 業 代表取締役社長 竹 中 正 優	ジェイアール東海物流株 代表取締役社長 竹 内 高 志	ジェイアール東海建設株 代表取締役社長 松 野 篤 二
ジェイアール東海コンサルタンツ株 代表取締役社長 森 下 忠 司	日本車輛製造株 代表取締役社長 五十嵐 一 弘	新生テクノス株 代表取締役社長 長 田 豊

(順不同)

新幹線エンジニアリング株 代表取締役社長 石川 栄	東海交通機械株 代表取締役社長 小松 宣之	日本機械保線株 代表取締役社長 市川 公洋
中央リネンサプライ株 代表取締役社長 布施 知章	ジェイアール東海情報システム株 代表取締役社長 山本 芳裕	ジェイアール東海総合ビルメンテナンス株 代表取締役社長 加藤 公一
JR東海財務マネジメント株 代表取締役社長 山口 孝夫	新幹線メンテナンス東海株 代表取締役社長 工藤 純生	東海整備株 代表取締役社長 守田 正彦
セントラルメンテナンス株 代表取締役社長 浜田 賢治	株関西新幹線サービック 代表取締役社長 清水 厚真	双葉鉄道工業株 代表取締役社長 関 雅樹
シー エヌ 建設株 代表取締役社長 山口 善久	株 全 日 警 代表取締役社長 片岡 由文	株 鉄 友 社 代表取締役社長 石田 昌隆
株名古屋鉄友社 代表取締役社長 上條 克郎	名工建設株 代表取締役社長 渡邊 清	日本貨物鉄道株 東海支社 支社長 内山 健
アイワ電設開発株 代表取締役社長 天野 大	鉄建建設株 名古屋支店 執行役員支店長 塩畑 泰典	東邦電気工業株 代表取締役社長 川行男
名古屋通信工業株 代表取締役会長 清水 源治		

本 部

平成30年度 秋の叙勲受章

平成30年11月3日、秋の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、1名の方が栄えある賞賛を受けられました。

した。その伝達式が11月8日東京プリンスホテルで行われました。



日本鉄道OB会連合会が全国大会開催

東海鉄道OB会 事務局

10月18日、日本鉄道OB会連合会の第14回全国大会が、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエンドモントで開催され、東海鉄道OB会からは、吉川会長をはじめ各地方本部長及び支部の代表が出席しました。

大会では、新しく会長に就任された中村弘之会長が挨拶され、「JR各社の発展、地域への貢献に尽力しているOB会員、更に物心両面で支援を継続していただいているJRグループ各社に謝意を表された後、OB会は、昭和28年5月、国鉄OB会同志会として発足して65年が経ち、平成17年4月に現行の連合会に改正して13年が経過しましたが、OB会員の絆は強く、これまで大きな災害等に遭遇する中で互いに助け合いながらその存在感を示してきました。

鉄道OB会の会員数は、今年度初112,133人で、毎年7%程度減少し、10年後には半分程度までになるのではないかと危惧しています。

その活動は、JR各社に対する懇親、退職後の社会活動、健康新づくりなど、会員自身の生甲斐つくりなどに大きな意義が

あります。会員数が減少傾向にある中で、退職時期に合わせて早い段階から勧誘活動に取り組み会員数が増加しているOB会もあり、一人でも多くOB会に入会していただくことが皆の幸せに繋がるものと思っています。会員数の減少は、構造的な問題でもありますが、これに歯止めをかけていかたい」と述べられました。

挨拶に続いて、長い間OB会の発展に寄与された26名に特別功労章を、また、自分の趣味を活かして会員等を指導するとともに、活動を通じて地域に貢献されたインストラクター21名が表彰されました。

東海鉄道OB会からは、次の方が受賞されました。

《特別功労章》

静岡地方本部 身延支部 望月 久雄

名古屋地方本部 尾北支部 瑞永 家久

《インストラクター表彰》

静岡地方本部 静岡支部 内田 稔

名古屋地方本部

“愛知DC”武豊線に観光列車が走る

半田支部 仲川 保博

今年10月から「愛知アスティニーションキャンペーン」が始まり、武豊線を「知多鉄道跡トーリー」のヘッドマークを付けた観光列車が10月20日と11月17日に運行されることから、線内を訪れるお客様を爽やかにお迎えし「武豊線の歴史」を感じて頂く活動を含め駅舎等の美化活動を行いました。

最初に8月下旬、酷暑を避けて夕方から東浦駅及び亀崎駅舎の待合室等の天井の煤払い、ガラス拭き等、手造りの掃除道具を準備して行いました。特に亀崎駅は、乗百十数年の歴史ある建物で塗装は少々痛んでいるため注意しながら作業するとともに、10月下旬には武豊駅待合室清掃・殉職者胸像の洗浄等を行いました。

しかし、線内駅待合室が閑散としていることから6駅の待合室掲示板に「武豊線の歴史」コーナーを設け、手作りのポスターにより武豊線の魅力をシリーズで掲出することにしました。



▲このメンバーで力を合わせて働きました

最初に「全国に誇れる武豊線」と銘打って「武豊線は、東海道本線の生みの親」「初代武豊駅長は、初代東京駅長を歴任」「鉄道通産・最古の駅舎亀崎駅、最古の跨線橋のある半田駅」など武豊線開業時の懐かしい写真も組み込み、その後に「武豊線の駅の変遷」「武豊線を走った列車」等の掲出も順次次行計画をしていたところ、10月17日付中日新聞にこの活動が掲載されました。

また、観光列車の運行を控えSL保存会のメンバーにより半田鉄道資料館に保存されている展示品の清掃、説明書の再調整及びSL(C11-265)の掃除を行いました。

運行当日には、観光列車が半田駅到着時にSLの長綱気笛一声でお迎えするとともに、観光列車のお客様には「夫々の観光列車のヘッドマーク」をデザインした優秀資料館入場券を配布するなど工夫を凝らしたおもてなしで歓迎することにしました。

航空宇宙博物館と紅葉の大山寂光院を訪ねて

新幹線名古屋施設支部 丹間 泰郎

当支部では、毎年会員相互間の親睦を深めるため旅行会を開催しています。最近では、瀧宮後の伊勢神宮、愛岐トンネルと竜泉寺温泉、岩村と大正村、北陸の景勝を訪ねる旅、井伊直虎の地を巡る旅等に約30~35名が参加して実施してきました。

今年は、11月17日に全面リニューアルされた「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」と「紅葉の大山寂光院」を訪ねる旅を計画し、豊橋から米原に至る保線所のOB会メンバー30名が名古屋駅に集合、貸切バスを利用しての再会とあって、互いの近況話など、暖やかに懇親を深めながらの移動となりました。

航空宇宙博物館近くになり多くの人がカメラを備え待ち構えていました。「そうだ明日は航空祭、今日はリハーサルの訓練飛行があるかも」の声があり期待を膨らませ博物館前で記念撮影。展示面積は9,400m²と広く、1階のメインフロアには、STOL実験機「飛鳥」やT-2練習機など、30機を超す実機が年代ごとに並ぶ「航空エリア」で、唯一現存する旧陸軍戦闘機「飛燕」や「ゼロ戦」の初号機、ライト兄弟の「ライトフライヤー」の実物大模型が展示されていました。2階は、「宇宙エリア」で宇宙開発の歴史を様々な展示物で紹介されており、技術の変遷やその技術が東海道新幹線の開発に活かされて



▲開拓で見る飛行機は何とななくワクワクしました

いることに共感を覚えました。

大山の寂光院への移動中、外を眺めているとブルーインパルスの訓練飛行を見ることができラッキーな出会いとなりました。寂光院(尾張のともじ寺)を訪れましたが、もみじが数百本あり、巨木が多く葉が緑かく色鮮やかであるので見応えがあることから、尾北隨一の紅葉の名所として毎年沢山の見物客で賑わっているようで、この日も赤く染まった葉の中に少し緑が残っている風景はとても美しく心を癒された感がしました。当初は雨模様の予想でしたが、参加者の心がけが良いのか、秋晴れの楽しい旅行会でした。

名古屋地方本部

秋の日帰り旅行

陶都支部 市原 初彦

9月21日、秋の懇親旅行を昨年の明知鉄道に次いで岐阜県内第三セクターを利用して第2弾として、長良川鉄道の旅を実施しました。

長良川鉄道には、「ななつ星」等の豪華列車デザインで知られる水戸岡銳治氏設計の觀光列車「ながら号」に、今年4月から「川風号」が加わり、その「川風号」車内での「食事」と踊りの町「郡上八幡」を散策する旅に13名が参加しました。生憎の小雨気配でしたが美濃太田駅に集合した後、川風号の始発駅である関駅に向かい、関駅から郡上八幡駅まで女性アテンダントの車内サービス(沿線案内、物販等)があり、山の幸、川の幸、里の幸の盛り沢山の「長良の川風」弁当をいただく約一時間のコースで、車窓からの水嵩を増した長良川の清流と轟がかった山並みの風景は墨絵のようで最高でした。驚いたことに川風号の運転士が、顔見知りの元美濃太田運輸区の



▲豪華な食事を美味しいくいただきました

JR出身者でした。定年後も運転技術を生かし第一線で働いている姿には敬意を払うとともに、その元気さに少し羨ましい気持ちになりました。

ほろ酔い気分で郡上八幡駅到着後、八幡出身の埴田支部長の案内で、そば降る雨の中、山上の郡上八幡城を仰ぎ見ながら、旧庁舎記念館、夏の飛び込みで有名な吉田川の新橋、日本名水百選第1号で指定された宗祇水、町に水を導くいがわ小口径を約1時間散策。まさに清流と名水の地といわれる城下町を、傘とお土産を手に元気に歩き通せました。

帰りの車中も行きにもまして会話が盛り上がり、今年も無事に終えたことに全員が満足顔で帰路に着きました。

(来年の秋は椿見鉄道を計画しようかな)

名古屋地区7支部合同で秋の名所・旧跡を散策

守山支部 松本 清一

11月16日、秋の活動として7回目を迎えた名古屋地区協議会(三金会)を開催しました。

今年度は、トヨタグループ発祥の地に残された次代へ繋ぐ産業遺産の「トヨタ産業技術記念館」と、その隣に位置する名古屋発祥の陶磁器メーカー「ノリタケ」が100年の歴史記念事業としてオーブンした「ノリタケの森」及び華麗な本丸御殿の復元が遂に完成した「名古屋城」を散策しました。

当日は、晴天に恵まれ名古屋駅西口噴水広場で会員35名が集合した後、日頃の運動不足を補うため、北へ約30分歩いてトヨタ産業技術記念館に向いました。

記念館は、繊維機械産業から自動車産業へと発展したトヨタグループ発祥の地に設立され、赤いレンガ造りの博物館で工場を産業遺産として本物の機械が動態展示され、実演でわかりやすく紹介されていました。

次に「ノリタケの森」へ徒歩で移動し、ここでは陶磁器の製造工程や初期のノリタケの食器などの製品を見学しました。昼食後は、天守閣の木造化で話題となっている名古屋城に移動しました。現在は、石垣の耐震性が低いことに対応するための調査で天守閣へは入れませんでしたが、今年6月に公開された本丸御殿では、見学者の長い行列ができていましたが、



▲近くで撮った名古屋の名所を楽しみました

色鮮やかな障壁画、そして金色に輝く飾り金具があいまって400年前の壮大な空間が蘇り歴史ロマンを堪能しました。そのほか期間限定で公開されていた三つの隔離室、赤白黄等の色鮮やかな色彩で趣向を凝らした菊盆栽、懸崖等、本丸の品評会が開催されました。また、今年3月に「金シャチ横丁」がオープンし、和風の街並み「義直ゾーン」と洋風のモダンな建物で構成された「春森ゾーン」二つのエリアがあり、名古屋の美術を楽しむ大勢の方で賑わっていました。

今後も会員相互の絆を高めるためにも、次回支部間交流会を継続していきたいと思います。

静岡地方本部

十枚荘温泉で納涼会開催

身延支部 山下 欣久

8月25日、支部納涼会を25名が参加して十枚荘温泉で開催しました。

内船駅に11時20分に集合した後、温泉のバスで来年度開通予定の中部横断道沿いに、7月21日にオープンしたばかりの道の駅「なんぶ」を見学し、南部町の南部茶はじめ特産品に舌鼓を打ち十枚荘温泉に向いました。

懇親会では、菅原南甲府駅長から身延線全線開通90周年記念イベントに対する協力へのお礼の言葉及び秋のさわやかウォーキングの参加の要請等の挨拶があり、支部長からは、今年度日本鉄道OB会連合会全国大会で前支部長の望月久雄氏が今までの活動を評価され、特別功労章を受賞されることになりましたとの報告がありました。

91歳の先輩会員から62歳の新入会員が集まり、和気藹々と懇親を深めると、会員の皆さんが高齢化とともに生活習慣病にかかってしまうという話が多く聞かれ、私も肺がん、心筋梗塞を経験しました。



▲暑い鄉中でしたが温泉での納涼会は最高でした

日本生活習慣病予防協会が掲げる標語で「一無、二少、三多」という言葉があります。

一無は禁煙、無煙、二少は少酒、小食、三多は身体を活発に動かす移動、休養をしっかりと取る多体、活動的な生活を送ることを薦めています。高齢化になり重要なことは、多くの人と交流し、様々なことに興味を持ち、接することで活力のある生活を送ることです。

皆さんの会話の中からこんな一コマの感想がありました。支部会員の高齢化が進み、活動が低迷している中、參加した会員から「今度は一泊でやろう。これからも俺達が頑張って行こう。」という前向きな発言があり、新入会員の獲得、支部活動の活性化に向けて參加した会員の気持ちが一つになったように感じました。「楽しかった。また次の機会を楽しみに」とお互いに言葉を交わして帰路につきました。



▲ご利用のお客様の前を和ませればと思います

秋の懇親会と駅の美化活動

焼津支部 伊藤 広

11月2日、焼津駅から徒歩3分の「焼津エキチカ温泉黒潮」で14名の会員の皆さんに参加していただき、恒例となった秋の懇親会を盛大に開催しました。

この黒潮温泉は、焼津駅近くの地下1500メートルから湧き出した51℃もの高温で、海が近いことから海水の約半分の濃度の塩分を含む塩化物泉で、体の芯から温まるため常連客も多く、毎日多くの入浴客で賑わっています。

懇親会当日は、午前中にこの黒潮温泉にのんびりと漫かり疲れた体と心をリラックスさせ、正午からは宴会場に場所を移し、支部長の乾杯の音頭で宴会がスタートしました。

魚の町焼津らしい新鮮な海の幸が満載の料理に舌鼓を打ちながら、「あの人は元氣でいるかな。」「あの時はこんな話で苦労したよな。」と、昔懐かしい現役時代の思い出話に華を咲かせながら約2時間楽しく過ごし、また来年の再会を約して華やかなうちに閉会しました。

懇親会終了後には、昨年から焼津市菊の会会員の村松信一氏が焼津駅のコンコースに、駅の顔といふ、駅をご利用に

なるお客様に楽しんでいただこうと、秋には色とりどりの大輪の菊を、お正月には他にはない珍しい正月飾りを飾って駅を利用される皆さんのお目を楽しませててくれています。

今年も昨年度同様に、綺麗に咲き誇った大輪の菊を飾って頂けるとのことから、日頃駅の美化活動に取り組んでいる我々焼津支部としても、是非この取り組みに協力しようと、役員が中心となって、菊の搬入や飾り付けのお手伝いを行いました。

今年は、台風の影響で菊の苗が痛み、展示する菊も若干少ないとのことです。それでもコンコースに飾り付けた菊は豪華で素晴らしい、これから数週間駅を利用されるお客様に楽しんでいただけるものと思います。

東海東京地方本部

まつりのふるさと秩父路と小江戸川越を巡る旅を開催

東海東京地方本部 事務局

10月27日、東京地方本部主催にて「まつりのふるさと秩父路と小江戸川越を巡る旅」を開催し、51名の方に参加いただきました。

当日は、曇り時々雨風というはっきりしない天気予報でしたが、集合時間に小雨がぱらつく程度で、その後は雨も降らず午後にはすきり晴れ渡る日和となりました。

ところが高速で沿線火災が原因の渋滞で、最初の目的地である「秩父まつり会館」到着が1時間遅れてしまいましたが、車中は少し振りに再会したことを喜ぶ会話で盛り上がり、到着が遅れたことも忘れるほどでした。

秩父まつり会館は、12月初めに行われる秩父神社例大祭の見どころである宵宮と大祭に使用される笠鉾や屋台が展示されていたり、プロジェクションマッピングにて迫力のある映像が上演されるなど見たえのあるものでした。

続いて、徒歩10分ほどの所にある「秩父錦 酒づくりの森」



▲川越市役所庁舎前で太田道灌像をバックに記念撮影

に向かいました。秩父錦は、全国新酒鑑評会にて埼玉県で初となる7年連続金賞受賞という快挙を達成しています。

酒蔵資料館にて昔の酒造り道具等を見た後は、荒川水系の良質な水と秩父盆地特有の寒冷な気候に恵まれた芳醇なコクのある酒を試飲し、飲み心地も良く2杯3杯と銘酒に酔いしれている方もいました。

既に14時近くでしたが、「ナチュラルファームシティ農園ホテル」で「バイキング」形式の昼食を堪能し、大満足の御様子でした。昼食後バスにて最終目的地の「小江戸川越」へと移動しました。専門ガイドの案内で、雑貨の町並みや残したい日本の昔風景100選に選出されている時の鐘を見学し、その後は萬子屋横丁等を自由に散策されました。

帰りの高速でも渋滞となり、予定より1時間20分ほど遅れて東京に着きましたが、皆様元気に帰路に着かれました。

東海大阪地方本部

「秋のレクリエーション」を開催

東海大阪地方本部 事務局

9月12日、秋のレクリエーションを京都市右京区にある千歳園にて、昨年に引き続き「ぶどう狩りとすき焼きパーティー」を開催しました。

一週間前には台風21号の上陸で、一部地域では未だに停電が続くなど、近畿地方に大きな被害の爪痕を残してきました。当日の朝から小雨が降っていて「ぶどう狩り」はちょっと厳しいかなと思わせる天候でしたが、強運OB達のお陰で10時30分JR西日本桂川駅に集合した時には雨もあがり、傘の心配もなくぶどう狩りを楽しむことができました。

今回は42名もの多くの参加者があり、送迎バスに乗って千歳園に向かいました。ぶどう棚にはシャインマスカットやペリーAIにピオーネなど大きな房が所狭しと実っており、参加者の皆さん方は農園で用意されたハサミとカゴを持って、思い思いに好きなぶどうを選んで狩りを楽しみました。

ぶどう狩りを終え、貰切となった大広間へ向かい、8つのテーブルに別れてお待ちかねの「すき焼きパーティー」が始まり



▲美味しいぶどうとすき焼きに喜びました

ました。各テーブルに炭がおこった七輪が運び込まれ、すき焼き鍋を突きながら、懐かしい国鉄時代からの苦労話や自慢話、お互いの近況を話し合うなど、各テーブルが大いに賑わい、何十年も前にタイムスリップしたように気持ちだけは若返った盛大なパーティーになりました。用意されたすき焼きもアルコールも瞬く間になくなり、あっという間に2時間が過ぎてしましました。

今年7月、本部長として長年お世話いただいた前ジェイアール東海関西開発の和泉社長から新たに関西新幹線サービスの清水社長へと交代しました。新体制においても新しいOB会仲間の加入を増やし、皆さんが集うレクリエーション等の工夫を凝らして益々の東海大阪地方本部の発展を祈念して、今後のレクリエーションを無事終えることができました。OB会発足時から、今まで長くお世話をいただきましたジェイアール東海関西開発スタッフの皆様方にこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

平成30年度

顕功章・特別功労章・ 功労章表彰式

●人事部



▲金子社長から表彰状を授与される安藤さん



▲舌撫を述べる佐津川さん



▲表彰式風景

平成30年度の顕功章・特別功労章表彰式を10月15日、名古屋マリオットアソシアホテルで行いました。

安藤貢典さん(名古屋駅)、佐津川和宏さん(東京駅)の2名が「顕功章」を、優れた功績が認められた13名の方が「特別功労章」を受章されました。

表彰式では、受章者及びご家族に金子社長より表彰状及び勲章が授与されました。

表彰状授与後、柘植会長、金子社長から顕功章・特別功労章受章の栄誉を称えるとともに、柘植会長から「『国鉄末期の苦しい時代』や『会社発足直後の混乱』という厳しい時代を生き抜いてこられた皆さんのがえのない実体験は、貴重な財産である。今後の大きな経営課題に取り組んでいくために、後輩社員の模範として、皆さんの経験や力を最大限發揮していただき、さらなる活躍を期待したい」と挨拶がありました。これを受け、受章者代表の佐津川さんが「今後は、在来線・新幹線・中央新幹線の3世代の鉄道を安全かつ安定的に運営しなければならない。そのためにも、鉄道人としての誇りと使命感に満ちた後進の育成、高いレベルの技術継承に誠心誠意努めていく」と答辞を述べました。

また、全社で35名が「功労章」を受章し、東海鉄道事業本部、新幹線事業本部、静岡支社、関西支社などで表彰式を行いました。

平成30年度 顕功章・特別功労章・功労章 受章の皆さん(敬称略)

三輪田由利(名古屋駅事務室)
山内 彰(名古屋駅事務室)
山内 彰(名古屋駅事務室)
三輪田由利(名古屋駅事務室)

【功労章】

西澤真人(第4保線班)
西澤真人(第4保線班)
西澤真人(第4保線班)
西澤真人(第4保線班)

【顕功章】

西原正幸(大府第1車両庫)
西原正幸(大府第1車両庫)
西原正幸(大府第1車両庫)
西原正幸(大府第1車両庫)

【特別功労章】

高田耕作(田舎町駅事務室)
高田耕作(田舎町駅事務室)

【顕功章】 【特別功労章】

佐津川和宏(東京駅)
佐津川和宏(東京駅)

三浦徹彦(名古屋駅事務室)
三浦徹彦(名古屋駅事務室)
上田裕久(名古屋駅事務室)
上田裕久(名古屋駅事務室)
島村栄二(名古屋駅事務室)
島村栄二(名古屋駅事務室)
伊藤治一(名古屋駅)
伊藤治一(名古屋駅)
松田政世(名古屋駅)
松田政世(名古屋駅)
木本聰明(名古屋駅事務室)
木本聰明(名古屋駅事務室)
山本昭彦(伊勢崎駅事務室)
山本昭彦(伊勢崎駅事務室)
久田博志(新富士駅)
久田博志(新富士駅)
佐藤勉(名古屋駅事務室)
佐藤勉(名古屋駅事務室)
間卓也(名古屋駅事務室)
間卓也(名古屋駅事務室)
竹嶋弘三郎(大阪交番検査車両室)
竹嶋弘三郎(大阪交番検査車両室)

中沢昌(名古屋駅事務室)
中沢昌(名古屋駅事務室)
森智津生(名古屋駅事務室)
森智津生(名古屋駅事務室)

川口真治(名古屋駅事務室)
川口真治(名古屋駅事務室)
佐伯千和(名古屋駅)
佐伯千和(名古屋駅)

鷹田正幸(東京駅)
鷹田正幸(東京駅)



お客さまへの感謝の意を込めて記念コースを開催

「さわやかウォーキング」 累計参加者500万人達成

●東海鉄道事業本部 ●静岡支社

さわやかウォーキング累計参加者500万人達成を記念し、9月16日に浜松駅、10月14日の鉄道の日に合わせて、春日井駅スタートコースを開催しました。お客さまにこれまでの感謝を伝えるため、系統を超えた職場の社員が知恵を出し合い様々な手作り企画を実施しました。

浜松駅コースは「新幹線なるほど発見デー」開催に合わせて実施し、今回初めてJR貨物西浜松駅を一部公開するなど、幅広い世代の方に楽しんでいただきました。

春日井駅コースでは、神領運輸区・神領車両区社員を中心に、多治見保線区・多治見電力区・多治見信号通信区社員がそれぞれの特徴を活かしたお仕事紹介ブースを展開し、来場した約7,000名の方に楽しんでいただきました。また記念セレモニーも開催し、当社音楽クラブの素敵な演奏の中、東海鉄道事業本部長の挨拶や春日井市長を招いてのくす玉割りなど、お客さまと一緒に500万人達成をお祝いしました。



▲記念セレモニーの様子(神領車両区内広場)



▲500万人達成アーチ(神領車両区内広場)



▲駅社員によるお出迎えの様子(浜松駅)

安全へのたゆまぬ努力を誓う

平成30年度 殉職者慰靈法要

●人事部

10月12日、平成30年度殉職者慰靈法要を執り行い、金子社長、勝治副社長をはじめとした当社幹部8名とJR東海ユニオンの藤田中央執行委員長が参列しました。

静岡県湖西市新居町の新福寺本堂での法要では、導師による読経後、参列者一人ひとりが焼香を行いました。その後、参列者全員で殉職者慰靈所に参拝しました。

慰靈所は東京～新大阪駅のほぼ中間地点に位置し、JR東海発足後に殉職した4名の御靈の他、東海道新幹線の建設、旧国鉄名古屋地区・静岡地区、新幹線施設などで殉職された2,000名以上の御靈が合祀されています。

この1年間も新たに殉職者を出すことなく無事に法要を迎えたことを殉職者の御靈に報告するとともにご冥福をお祈りし、安全に対するたゆまぬ努力を改めて誓いました。



▲安全への決意を誓う金子社長



▲慰靈所参拝の様子



▲殉職者慰靈碑

新型車両N700S確認試験車を初公開

浜松工場 新幹線なるほど発見デー 2018

●新幹線鉄道事業本部

今年の浜松工場「新幹線なるほど発見デー」は9月16日に開催し、3万4,693名のお客さまにご来場いただきました。

今年の新規イベントは、新型車両「N700S確認試験車」の展示をはじめ、リニア・鉄道館で実施している出張授業と乗務員のお仕事に関する「課外授業」や「車内放送体験」、㈱ジェイアール東海パッセンジャーズの社員による「バーサースカーフ体験と写真撮影」などを実施しました。

さらに、新幹線に乗車したまま工場線の踏切を経て工場内へと入るツアーに加え、今年は工場から出発するツアーも新たに設定しました。その他、浜松工場社員と一緒に工場内を探検する「こども探検隊」、車両検査修繕業務を学べる「なるほどガイド」、毎年お楽しみいただいている新幹線メンテナンス東海側の社員による「早ワザ!ピカピカ!新幹線車内清掃体験」や「車掌体験」、昨年から実施している「アルミカード乗車体験」「保守作業体験」などお客さまに楽ししながら、新幹線



▲N700S確認試験車の展示



▲アルミカード乗車体験



▲車内放送体験



▲保守作業体験等の展示

可愛さ満点♪

“びよりん”的マスキングテープ 「タマゴボーロ」が新登場!

●ジェイアール東海フードサービス㈱

名古屋の名物スイーツとして人気上昇中の“びよりん”が、可愛らしい船柄の「マスキングテープ」と、やさしい口触りの「タマゴボーロ」になって新登場! JR名古屋駅構内にある「びよりんshop」「カフェ ジャンシアーヌ」で発売中です。

マスキングテープは、11種の様々な“びよりん”を1枚ずつめくることができ、文房具や手帳、写真にデコレーションしてお楽しみいただけます。

タマゴボーロは、お出かけ時のおやつ、お子さまへのお土産など、様々なシーンでお楽しみいただける一品です。ぜひお買い求めください。



▲びよりん1枚ずつめくる
マスキングテープ(520円) ▲びよりんボーロ
(220円)

販売時間	びよりんshop	10:00~20:00
	カフェ ジャンシアーヌ	7:00~22:00(ラストオーダー21:30)
問合せ	びよりんshop	052-589-0750
	カフェ ジャンシアーヌ	052-533-6001

ホームページ <https://www.jrt-food-service.co.jp/>

名古屋・驛麺通りに登場!

“博多とんこつ進化系ラーメン” ラーメン 海鳴(うなり)

●ジェイアール東海フードサービス㈱

2009年に博多・清川に創業し、とんこつスープと魚介スープを融合した新しいカタチの博多ラーメン「魚介とんこつ」で唯一無二の地位を確立した「ラーメン海鳴」。ラーメンWalker福岡・九州で2014~2016年に3年連続1位を獲得しています。JR名古屋駅構内の名古屋・驛麺通りに11月9日オープン。国内6店舗目、東海地区では初の出店となります。出張や観光の合間など、名古屋駅をご利用の際にぜひ立ち寄りください。



▲魚介とんこつラーメン(780円)

販売時間 11:00~22:00(ラストオーダー21:30)

問合せ 052-588-5517

ホームページ <https://www.jrt-food-service.co.jp/>

いいもの探訪

I I M O N O T A N B O U

「いいもの探訪」は、JR東海沿線の逸品や名産品などを産地直送でお届けするお取り寄せサイトです。

作り手の思いがつまった、いいもの。地元の人たちが愛する、いいもの。
その土地の風土が育んだ、いいもの。JR東海が見つけた「いいもの」をどうぞ。

今回特別に、こちらのページに掲載の商品を**特別価格**にてお買い求めいただけます。

下記の専用URLもしくはQRコードから専用ページにアクセスしてください。

2019年1月31日までの限定価格です。

専用URL <http://goo.gl/EFoJM8>

さらに! 合計5,400円以上の
買い物で**送料無料**
になります!

特別優待



**純系名古屋コーチン
しゃぶしゃぶセット**

美味しいの決め手は、コトコト煮こたえ。名古屋コーチン特有の柔らかさ、豊かな旨味が口いっぱいに広がります。新鮮さにこだわってお届けしますので、お早目にご注文ください。

特別価格 5,000円 定価/5,400円



**こだわりの西京漬け
詰め合わせ(6袋入り)**

厳選した豚肉、鶏、サーモンを、白味噌数種にまろやかな酒粕をブレンドした秘伝の味噌漬けで漬け込んでいます。本場の味を手軽に楽しめます。

特別価格 3,000円 定価/3,240円



**山路酒造
桑酒 900ml×2本**

詩人島崎藤村も愛した桑酒。近江のもち米と桑と桑の葉を独自の方法で発酵して漬け込み、伝統味噌の製法で作ったキュロ。ほのかな香りと口触りのよさが特徴です。

特別価格 3,500円 定価/3,864円



**自家製カマンベールの
アップルパイ**

たっぷりの信州の紅玉りんごと自家製カマンベールで手づくりしたアップルパイ。紅玉りんごと相性の良いカマンベールがパイ全体に溶け込み、大変芳醇な味わいです。

特別価格 2,300円 定価/2,592円



**しろ平老舗
きんかん大福15個**

ジューシーな金柑の甘味、芳み、酸味が絶妙で、一口サイズで後味さっぱり。生餅は滋賀県産の最高級もち米、滋賀羽二重を使用。生柑の甘露煮を、甘さ控えめの白餡で包んでいます。

特別価格 2,700円 定価/2,948円

**JR東海鉄道俱楽部
オリジナル卓上カレンダー 2019**



JR東海が運営する12線区の在来線を各月で紹介していくデザイン。

ご好評いただいたJR東海公式商品販売サイト「JR東海鉄道俱楽部」のオリジナルです。

サイズ:たて120mm×横160mm

<http://e-mono.jr-central.co.jp/shop/g/gJR08029/0229/>

特別価格 700円 定価/972円

いいもの探訪

検索

<http://e-mono.jr-central.co.jp>

*画像はすべてイメージです。記載の価格は税込みです。



早期に肺がんを発見するためには？

名古屋セントラル病院 呼吸器内科

科長 竹山 慎二



最近のがん治療について

最近、肺がんに対する新しい分子標的薬[®]が多数使用可能となりました。手術不可能な肺がんでも、遺伝子解析などで分子標的薬の効果が期待できる肺がんの場合、分子標的薬を使用することで生命予後が良くなっています。

しかし、がんの完全治癒には、早用発見によるがんの外科的な完全切除しか方法がないのが現状であり、やはり早期発見が最も重要です。

※分子標的薬…病気の細胞（がん細胞など）の表面にあるたんぱく質や遺伝子をターゲットとして効率よく攻撃する薬

早期に肺がんを発見するために、肺ドックの受検を！

胸部単純レントゲンによって早い段階の肺がんを発見できることもありますが、手術によりほぼ100%近く治る状態である早期の肺がんを発見するには、レントゲンでは十分とはいせずCT検査が必要となります。CT検査とはエックス線を使って身体の断面を撮影する検査で、胸部や腹部の病変に対して特に効果を発揮します。

昨今はCT検査の進歩により、切除することでほぼ100%治癒する段階の肺がんが発見できるようになりました。例外的に非常に進行の早い肺がんもありますが、多くの肺がんは1~2年間、進行の遅い肺がんは数年間早期がんの状態であることが多いようです。

診察や治療において偶然撮影したCT検査で早期の肺がんを発見することはありますが、やはりCT検査を利用した肺ドックにより早期の肺がんを発見することをおすすめします。肺ドックでは、通常診療よりも放射線被ばくを可能な限り少なくしたCT検査を行っています。放射線被ばくが少なくなったので、肺ドックにおいては以前よりもリスクが少なくCT検査を受けていただくことができます。当社においては、肺ドックが福利厚生の対象となっており、通常より安価で受検できます。肺がんの早期発見のためにも、定期的に肺ドックでCT検査を受けていただくとよいでしょう。



最後に～タバコを吸われる方へ～

皆さんご承知の通り、喫煙が肺がん発症のリスクをかなりの割合で上げることは紛れもない事実です。そのため、禁煙をすることが肺がんにならないための第一歩で非常に重要なことです。なお、当院では水曜日の午前中に禁煙外来を行っています。

肺がんの早期発見には定期的なCT検査が必要不可欠です。
当院の人間ドック受検の際には、ぜひ肺ドックもご検討ください。

尺八グループ「天竜竹の会」の活動状況

飯田支部 林二一

私たちのグループは、尺八の音色に魅せられた89歳から68歳までのプライバティに富んだ平均年齢77歳の6人グループです。ここ10年ほどでメンバーも定着、月一回の例会は欠かさず練習を重ね。今ではボランティア活動ができるようになりました。

尺八は、一人で練習しているととても良い音色が出て、我ながら上手くなつたような気が致します。しかし、人前に出でていざ吹こうとすると思わずばかりで音が出ないことがあります。緊張で口先、指先が狂ってしまうのです。

最近、メンバー全員がそれなりに上達してきたこともあって、月1~2回のボランティア演奏を引き受けるようになりました。主として老人介護施設ですが、見れば私たちとあまり年齢差のない方々ばかり。共に音楽を楽しみましょうと声を掛け、歌詞を配布しておいて演奏に入ります。

最初、小さな声で口づさんでいたのが後半には全員大きな声で歌ってくれた時は、良かった!とメンバー全員、相互に目配せして素直に喜びます。曲目は、唱歌だったり歌謡曲だったりですが、昭和歌謡曲が一番喜ば

れるようです。約1時間程度をこなすのですが、演奏後、一緒にお茶を置いて雑談したりして帰ります。中には知り合いの方や鉄道OBの先輩やらが見えたりして、思わず出会いに感動を覚えたりする時があります。こうして趣味を通じて数箇所の施設を知り、多くの方々と触れ合いして思うのは、尺八を演奏できるということ、施設を訪問できる環境にあるということです。

私達は、月一回の例会を楽しみに集まり、約2時間をお過ごしますが、時には半分を鉄道の思い出話に費やすことがあります。裏話もちょこつと出たりしますが、それは同じ鉄道生活を送った者のみに通じる特別な味わいがあるというものです。今後もできる限りこの活動を続けていきたいと一同、念じております。



さわやかハイキング 500万人達成記念に参加して

津支部 岡山嘉久

10月14日の鉄道記念日に、春日井駅をスタートする「初公開!見て、触れて、感じる鉄道の秘密 ようこそ神領車両区へ」に参加しました。

ウォーキングには最適の好天に恵まれ、若いも若きも家族連れも和気藹々とスタートし、三ツ又ふれあい公園付近でリュックサックに10個ほどのバッヂを付けた小学生と乳母車を押して参加しているお母さんに出会い、「お子さんは何年生ですか?」と声を掛けたところ「小学一年生と3歳で、まだ小さいので遠くへは行けず近辺のみ参加しています。」と聞き「お気をつけて」と言葉を交わし、その後も参加者の皆さんとの会話を楽しみながら神領車両区広場にゴールしました。

ゴールでは、「参加証明書スタンプ20回賞」スタンプとA賞のオリジナルキャップ及び500万人達成のプレミアムメタルを頂戴するとともに、イベントセレモニーあゆみパネル展等を見学することができました。

今年も早春からウォーキングに参加していますが、印象に残っているのは、2月3日の紀勢本線阿瀬駅からスタートする「津のまん中部分ウォーク~伊勢の津七福神

めぐりー」に参加し、津駅へゴールして三角くじを引いたところゴールドの「あこぎ」の駅名入りの記念品が当たったこと。また、3月25日の身延線全通90周年記念コース(身延往還 身延山奥之院から赤沢宿を訪ねて)では、身延駅をスタートとして身延山三門から本堂への急な石段2B7段を登ると左側に五重塔、正面に久遠寺本堂を拝みながら、例年より10日ほど早く開花したという満開のしだれ桜を、茶席で一休みしながらゆっくり楽しめたことと、奥之院へ向うもロープウェイには長い列ができるおり、ロープウェイを降り徒歩にて奥之院を2時間かけて往復し、宿坊の多い西谷のしだれ桜を見つつ身延駅にゴールできたことです。これからも身体の続く限りウォーキングに参加したいと思います。



15年目の独居老人 藤枝支部 梶山 泰弘

私も近く81歳になる。

我々は、戦中戦後の食糧難時代を乗り越え、国鉄・JRに勤め、必死に働いて退職しOB会員となった。戦争の無いこの日本で、日本一の富士山を見て、名産の美味しいお茶を飲み、駿河湾でしか採れない桜エビを喰って、温暖な静岡であまあ生きていられるのは、他県の人と比べれば誠に幸せな事である。65歳の時に妻に死なれて独居老人となり、炊事、洗濯、掃除、ゴミ出し、何でも自分でやらなければならなくなってしまった。孤独で淋しいだろうと同情してくれる人もいたが、その内に慣れてしまった。自由、気ままに好き勝手に生活できるので、気楽で楽しい面もある。ここに生活の一部を紹介します。



①食事 朝食は、一杯のご飯と味噌汁、玉子入り納豆、海苔だけで一年中変わらない。昼は抜きで、夜は晩酌のおかずとサラダが御飯代わりである。太ってはいけない。

②お酒 昼から飲もうとは思わない。故に花見等は苦手である。酒は諸悪の根源か百害の長か未だ分からない。

③運動 加齢に伴いどうして一人運動になる。私は自転車で志太一周(40km)を毎日行っている。

④趣味 読書は図書館で借り、今ではやっと2週で3冊。借り過ぎると却って読もうという気力が減する。

⑤OB会 全国勤務だったので色々OB会があつたが、今は藤枝在住のJR施設系の飲み会は毎月やっている。

OB会にメリットを求めてはいけない。元の同じ会社の人達と時々会って、飲んで、話して、少しでも楽しかったら、それで十分と思わねばならない。役員の人達に頭が下がる。

以上の如くでありまして、他にも「三度の飯より好きな高校野球」、「誰もやらない瀬戸川のゴミ拾い」等で結構忙しく、済みませんかありません。「存命の喜び日々に楽しめらんや」(徒然草 吉田兼好)の精神で辛うじて独居老人を続けています。

今のが最大の悩みは、長年に亘った家の不用品の処理である。本当に必要なものは案外と少ない。

静岡茶発祥の地

足久保「奥長島」を訪ねて 静岡支部 佐野 恵之助

安倍街道を梅ヶ島方に北上し、足久保川沿いに美和街道を進めば、足久保「奥長島」地区に到着。ここにある広場に「静岡茶発祥の碑」が建てられています。

足久保とひとつ隔てた大川地区板沢で生まれた鎌倉時代の高僧聖一国師が、宋から持ち帰った茶の種を寛元2年(1244年)足久保の地に蒔いたとのことです。

駿府に隠居した徳川家康は、茶の湯を好み頻繁に茶会を催しましたが、徳川綱吉の時代には足久保の煎茶を「御用茶」として江戸まで献上してきました。

碑から歩いて5分ほど登った山肌に「だんだん茶畠(大石川の茶畠)」が広がっています。50年ほど前に、河原から運び上げた石を積み、お茶の木を植えた棚田状の茶畠です。

私は、6月3日に家族達とこの地を訪れましたが、ここで素敵なお二人の女性にお会いすることができました。

一人目は、碑から茶畠までの道を教えてもらうため、近くにいた女性に声を掛けたところ、畠仕事を中断して軽トラに乗せて案内してくれた方です。

そして二人目の女性との遭遇です。「奥長島のだんだん茶畠まもり隊」の藤山育子さんです。畠の説明をして頂いた後、お宅で新茶の接待を受け、「薪炒り番茶」お土産に頂きました。

4年ほど前に、生産者の方が栽培を止めることになったため、地元の藤山さんがこの畠の管理を引き継がれたとのことです。随時ボランティアを受け付けているとのことですですが、草刈り、枝切りなどに大変ご苦労されている感を受けました。今回も、素敵なお二人の方たちに守られている足久保「奥長島」を訪問することができました。



インストラクター

音楽と共に

名古屋東支部 高山 助次

2005年の愛知万博での公演に続き、2010年二胡演奏として上海万博に参加しました。

名古屋芸術大学を含め100名による大所帯で、万博会場を含め3ヶ所での公演を行いました。暑さと器材の故障などハプニングがある中、万博会場で一人の女性に出会いました。

客席の前列にいた女性、確か曲は「川の流れのように」だったと思いますが、涙を流して聞き入っていました。これを見た私は、演奏途中でしたが悲わすもらいました。

演奏後、聞いたところ中国の方とのことで、日本人とばかり思っていましたが、私にとって感動の一コマでした。

また、昨年日本楽器を贈呈して欲しいとのことで、「中国南京芸術家代表団」の二胡、琵琶、横笛、尺八などと、日本の尺八、琴を贈呈し、相互に演奏を行い日中の交流を深めました。

尺八を始めて45年、音色に魅了され現在「古典本曲」



▲第七回 調定尺八合奏会での様子

「地唄・箏曲(三曲合奏)」を年3回ほどの演奏活動を行っています。

そもそも尺八は、修行僧(虚無僧)の法具とし、庶民の尺八吹奏を禁止していましたが、明治4年、時の政府により庶民にも開放され、今日尺八楽として吹奏されるようになりました。

週末は、尺八、二胡のほか、三絃、胡弓と欲張り、練習に明け暮れています。楽器を奏でることにより身体全体を使い、夢を求めてこれからも身体の続く限り活動を続け、音楽を楽しみたいと思います。

我が支部の誇り

四日市には 港がある!

四日市支部 条内 武

当支部は、四日市市・鈴鹿町・川越町・朝日町在住の会員で構成されています。四日市市は三重県の北部に位置し、西は鈴鹿山系、東は伊勢湾に面した温暖な地域です。

人口は31万人、明治30年8月1日全国で45番目の市として今年で市制施行120年になります。

四日市港は、明治32年に同じ伊勢湾の名古屋港より早く、外国との貿易ができる「開港場」に指定され、昭和27年には外国貿易上、特に重要な港として「特定重要港湾」にもなりました。

昭和30年代後半には石油化学コンビナートが誕生し、昼間は力強い威容を、夜間は幻想的な輝きをもって人々を魅了しています。その港を一望できる四日市港ポートビル「うみべらす14」があります。これは平成11年に四日市開港100周年を記念して建設されたもので、高さ100メートルと三重県で一番高い建物です。

14階の展望展示室(地上90m)からは、港、市街地、遠峰を見渡す360度のパノラマが広がり、また、燐然と輝く四日市港の夜景は、最先端の技術が作りだす「光のアート」で、光り輝く宝石のような景観を楽しむことができます。平成27年には日本夜景遺産(施設型夜景遺産)に認定



▲「光のアート」四日市港の夜景

されています。

「四日市コンビナート夜景クルーズ」は、海上からしか見ることのできない景色が楽しめ、コンビナート企業OBが務めるガイド(語り部)も楽しみの一つでもあります。

また、日本唯一の現役で活躍している鉄道可動橋「末広橋梁」(昭和6年竣工、全長58m、中央部16mが80度上がる)があり、貨物列車が通る時だけ橋桁の先端のワイヤーロープで巻き上げ、運河を通る船の運行を妨げないようにするもので、国の重要文化財に指定されています。また、近くには船が通過する時だけ跳ね上げる「臨港橋」もあります。

その他、港の近くには、「霞港公園」、「シドニー港公園」、「富冨緑地」、「浜園緑地」など、一日ゆっくり楽しめる施設が沢山ありますのでご家族でお出かけください。お待ちしています。

文芸

【短歌】

唐招提寺 鶴真和上のお在すこ

御身代り後を祥して送る

秋の旅 今日に叶えず 酒ノ京

送りて語らず 実まりを抱く

秦石文郎 冈羽孝之

「待つてました」やつしとスモウの風が聞く
煩愁抱く 「ハタケヨイヨイ」

毎日の強風うけし 電線のうなりつづくか 昨日も今日も

朝早に雨どもまごう 一寒く
アシサイの花 美しさ増す

若田丈郎 鈴木さよ子

尽きる日がしみじみ注ぐ 草原に

尾花は金にひとときわ輝く

大根は葉の色までも 新鮮なり

砂漠あらば 生き生き描きたし

空に向かい スラリと高き 立葵
わが憧れて 背筋を伸ばす

島田文郎 石田正和

相寄りて誰も寒熱の今日の月
空と海 秋深まりし伊良湖岬
浜松東支部 大曾熙二

凍空や飛行機雲に夢乗せて

夕若 富士の遊雪を輝かす

清水文郎 吉川武子

連れ来るひとりを待たず 年忘れ

バウンド 忘れてもりぬ 初仕事

敬老日 上座に置かれ夫婦著

南都支部 萩原正三

山門の真白き秋風や涼斬た

岐阜工事支部 大友秀明

通勤電車 わたし以外はのみなスマホ

悩みごと語せばか晴れるのに
エンディング ノート半ばの米寿今

大府支部 的田博治

柔らかい言葉の影に溶むとげ

天井工事支部 羽田 勇

人間の紛糾まる困難で

冬の飯 味噌汁なげりや 朝が来ぬ

三河支部 辻 淳夫

冬結めの中でコスモス
空に吹き、スラリと高き 立葵
わが憧れて 背筋を伸ばす

三河支部 加藤 信郎

編集後記

会員の皆様あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。昨年は、猛暑の日が多く、また災害の多い年になりました。会員の中にも電車で屋根瓦が吹っ飛んだ被害に遭われた方がおられ、被災されました会員の方々にお見舞い申し上げます。

本年は、災害のない穏やかな年でありますよう頑っています。

1. 本部から

日本鉄道OB会連合会の全国大会が、10月18日に東京で開催され、永年OB会活動に貢献された2名の会員に特別功労賞、地域や社会に貢献された1名のインストラクター会員に表彰状と記念品が贈呈されました。平成30年秋の生存者叙勲は、11月8日に東京で伝達式が行われ、東海鉄道OB会からは、1名の会員が栄誉に浴されました。

生存者叙勲については、候補者の発掘に苦慮しているところです。心当たりの方をおられましたら資格調査を実施しますのでご推薦いただきたいと思います。

2. 地本・支部など

名古屋地本の4支部から、支部間交流を含め楽しいイベントを開催された様子を投稿いただきました。静岡地本から身延支部恒例行事の納涼会、焼津支部から懇親会と駅の美化活動、東京地本から小江戸川越へのバス旅行、大阪地本から秋のレクリエーションとしてぶどう狩りをいただきました。会員相互の交歓を図る企画を多く開催していただきたいと思います。

3. インストラクター

今回は、名古屋東支部の高山さんにお願いしました。高山さんは、尺八を始めて45年の大ベテランとなり、いろんなところの演奏会へも参加されており、また、日本楽器の紹介として中国芸術家代表団を訪問相互に演奏して日中の交流を深めておられ、余暇があれば、二胡、三絃、胡弓の練習に励んでおられます。今後ますます活躍されることを祈念しております。

4. 我が支那の詞

四日市市の地名は、四の付く日に市に開かれたことから、四日市市となり、本年は市制120周年となりました。明治32年開港の四日市港や昭和30年代に誕生した四日市石油コンビナートがあり、コンビナートは、海から見る夜景がきれいで、不定期のクルーズ船が運航されています。港に通する運河には、昭和6年に建設された鉄道可動橋があります。この可動橋は、まだ現役で利用されています。その他にも酒蔵横などがあります。ぜひ会員の皆様も訪れてみてはいかがでしょうか。（川井）

ぜひ「スマートEX」で便利に新幹線をご利用ください。



スマホも 窓口に なります

登録もカンタン。
新幹線の予約から座席選び・変更まで
あなたのスマホで。



カンタン登録ですぐに利用可能！

スマートフォンから、お持ちのクレジットカード情報等を登録するだけで、
すぐに新幹線の予約ができます。

座席選びも
カンタン！



カンタン操作で新幹線予約！

予定が長引いても、予約の変更は発車前まで何度も手数料無料！



交通系ICカードで乗車可能！

駅窓口に並ぶことなく、事前に登録した交通系ICカードを改札機に
タッチして新幹線へ

スマートEX

東海道・山陽新幹線ネット予約サービス

¥0 年会費無料



登録は
こちら
から



東海道新幹線 ネット予約



<http://jr-central.co.jp/ex/>



※写真・イラストはイメージです。

JR OB とうかい

Vol.56 2019年1月

発行／〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤1-3-16 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人／南川 潤 TEL.052-453-7292(FAX兼用)